

第9回 東山魁夷記念 日経日本画大賞に村山氏

「第9回 東山魁夷記念 日経日本画大賞」(主催 日本経済新聞社)の大賞に村山春菜氏《コンクリート城 ランドマップ「地球(ほし)クズ集め」「コンクリート城とコンクリートの民」》が選ばれました。2024年5月24日(金)に授賞式を開催、5月25日(土)から6月4日(火)まで上野の森美術館で大賞を含む入選作品32点による日経日本画大賞展を開催します。



《地球(ほし)クズ集め》2021



《コンクリート城とコンクリートの民》2022

第9回受賞作について

大賞：村山春菜《コンクリート城 ランドマップ「地球(ほし)クズ集め」「コンクリート城とコンクリートの民」》

2007年京都市立芸術大学美術学部日本画専攻卒業。2009年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻日本画領域修了。2015年「第6回 東山魁夷記念 日経日本画大賞」入選。2021年「第8回 東山魁夷記念 日経日本画大賞」入選、第10回菅楯彦大賞展 佳作賞二席、「第8回 日展」特選(《地球(ほし)クズ集め》)。2022年個展「同時代ギャラリー」(《コンクリート城とコンクリートの民》出品)。2023年京都府文化賞奨励賞、京都市芸術新人賞。

入選

浅野友理子、池上真紀、泉桐子、市川裕司、入江明日香、柏原由佳、菊地匠、木島孝文、木下千春、木村了子、喜屋武千恵、小柳景義、佐竹龍蔵、水津達大、須恵朋子、鈴木ヒラク、染谷悠子、立木美江、田中武、永井里枝、永沢碧衣、西久松綾、野地美樹子、服部しほり、ベリーマキコ、堀江栞、三瀬夏之介、山口英紀、山本雄教、吉澤舞子、渡辺知聡(以上50音順)

東山魁夷記念 日経日本画大賞とは

日本経済新聞社は21世紀の美術界を担う新進気鋭の日本画家を表彰するため、2002年に「東山魁夷記念 日経日本画大賞」を創設しました。日本画壇の巨匠・東山魁夷画伯が遺した功績を称えるとともに、これまで受け継がれてきた日本画の世界を後世に伝えること、日々研鑽を積んでいる日本画家の仕事を客観的に評価し、次代をリードする画家の発掘を目標としています。

大 日 日
賞 本 経
画



東山魁夷記念

9th

【選考基準】

- ・ 日本画作品を描く画家とする。
- ・ 受賞時に満55歳以下とする。今回は昭和44（1969）年5月27日以降に生まれた画家とする。
- ・ 積極的に日本画作品を発表し、次代の美術界をリードすることが期待される画家とする。
- ・ 過去に日経日本画大賞を受賞した作家は、推薦対象から除外する。

【選考委員】

- ・ 高階秀爾氏（委員長、東京大学名誉教授）
- ・ 草薙奈津子氏（美術評論家）
- ・ 尾崎正明氏（美術史家）
- ・ 菊屋吉生氏（山口大学名誉教授）
- ・ 國賀由美子氏（大谷大学教授）
- ・ 加藤弘子氏（平塚市美術館特別館長）

日経日本画大賞展概要

- 【会場】 上野の森美術館(東京都台東区上野公園1-2)
- 【会期】 5月25日(土)～6月4日(火) 10時～17時
- 【料金】 一般700円、大学生500円、高校生以下無料
- 【展覧会公式サイト】 <https://art.nikkei.com/nihonga/>



日本経済新聞社について

日本経済新聞社は1876年以来、140年以上にわたってビジネスパーソンに価値ある情報を伝えてきました。約1500人の記者が日々、ニュースを取材・執筆しています。主力媒体である「日本経済新聞」の販売部数は140万部、2010年3月に創刊した「日本経済新聞 電子版」をはじめとするデジタル有料購読数は107万で、有料・無料登録を合わせた会員数は630万です。

本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 広報室 TEL:(03)3270-0251(代表)